

脱炭素プロジェクトについて

川崎市市制100周年記念事業・
全国都市緑化かわさきフェア実行委員会事務局

COLORS, FUTURE! ACTIONS
KAWASAKI 100th



脱炭素プロジェクトの取組



目的

市制100周年記念事業・緑化フェアにおいて、川崎市の脱炭素戦略（かわさきカーボンゼロチャレンジ2050）のもと、これまで川崎で活躍している企業・団体を中心に一層の連携を進めながら、市民や事業者が環境に良いアクションを行うことをより身近に感じられる事業を実施します。

それにより、市民のシビックプライドの向上やみどりのまちづくりの機運醸成を図るとともに、**ひとりひとりが自発的に環境に良いアクションをとる文化や新しいライフスタイルの形成**を目指します。

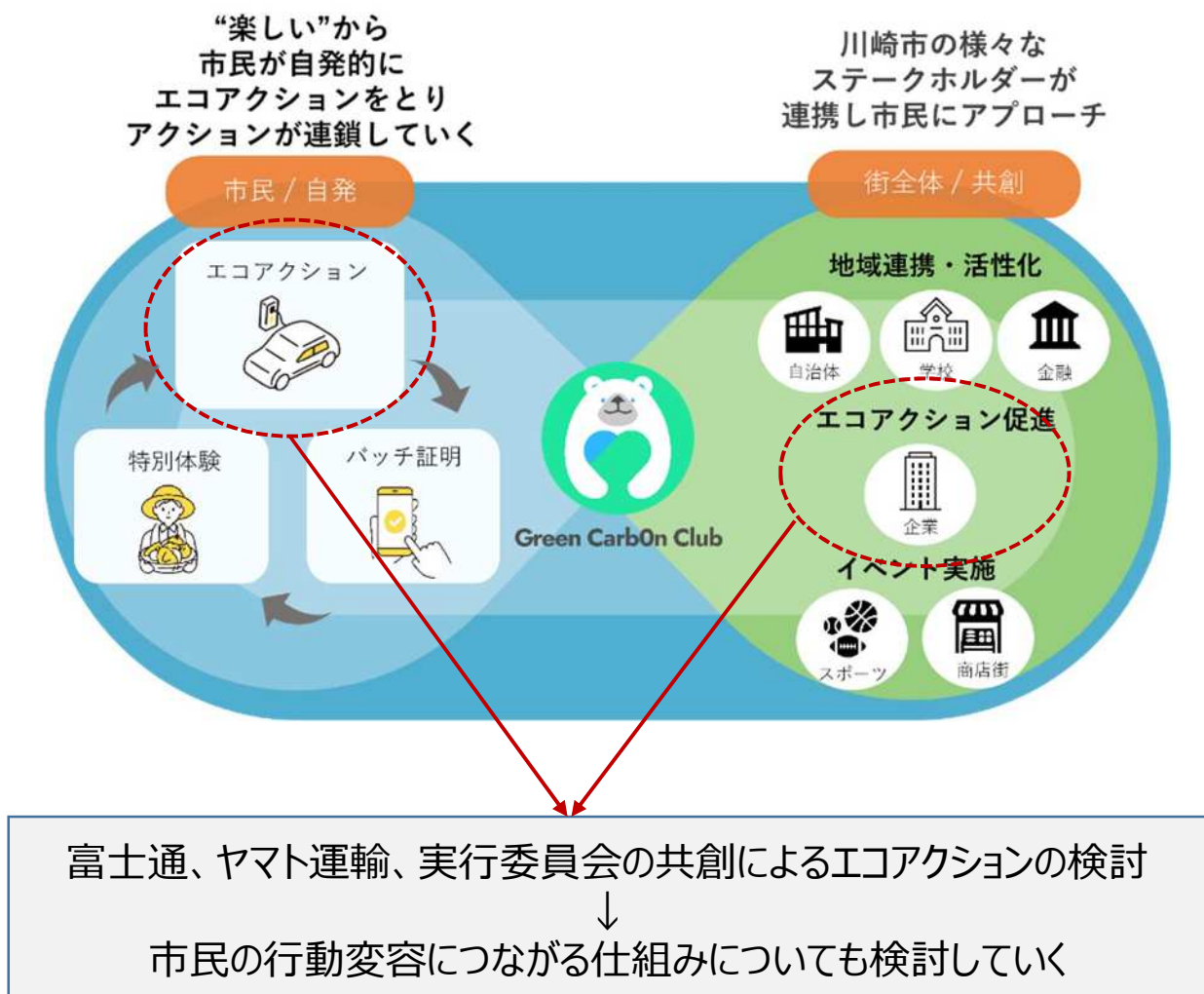
取組イメージ（方向性）



「宅配再配達削減エコアクション」の取組



- 具体的なエコアクションを検討していく中で、ヤマト運輸との共創による「宅配再配達削減」の取組の検討が進展。
- 脱炭素プロジェクトを進めるにあたり、先行的取組として「宅配再配達削減」エコアクションの検討を進めていく。



「宅配再配達削減エコアクション」ワークショップ開催

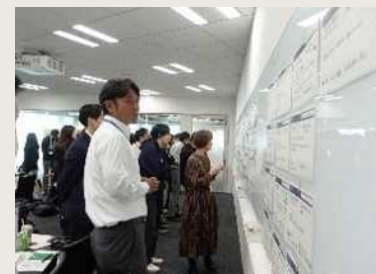


11月2日 (木)
@富士通JRタワー

ヤマト運輸：川崎主管支店 6名
富士通：クロスインダストリービジネス推進室、Mobility事業本部、他 19名
川崎市：環境局、シティプロモーション推進室 6名

ヤマト運輸 × 川崎市 × 富士通 ワークショップ

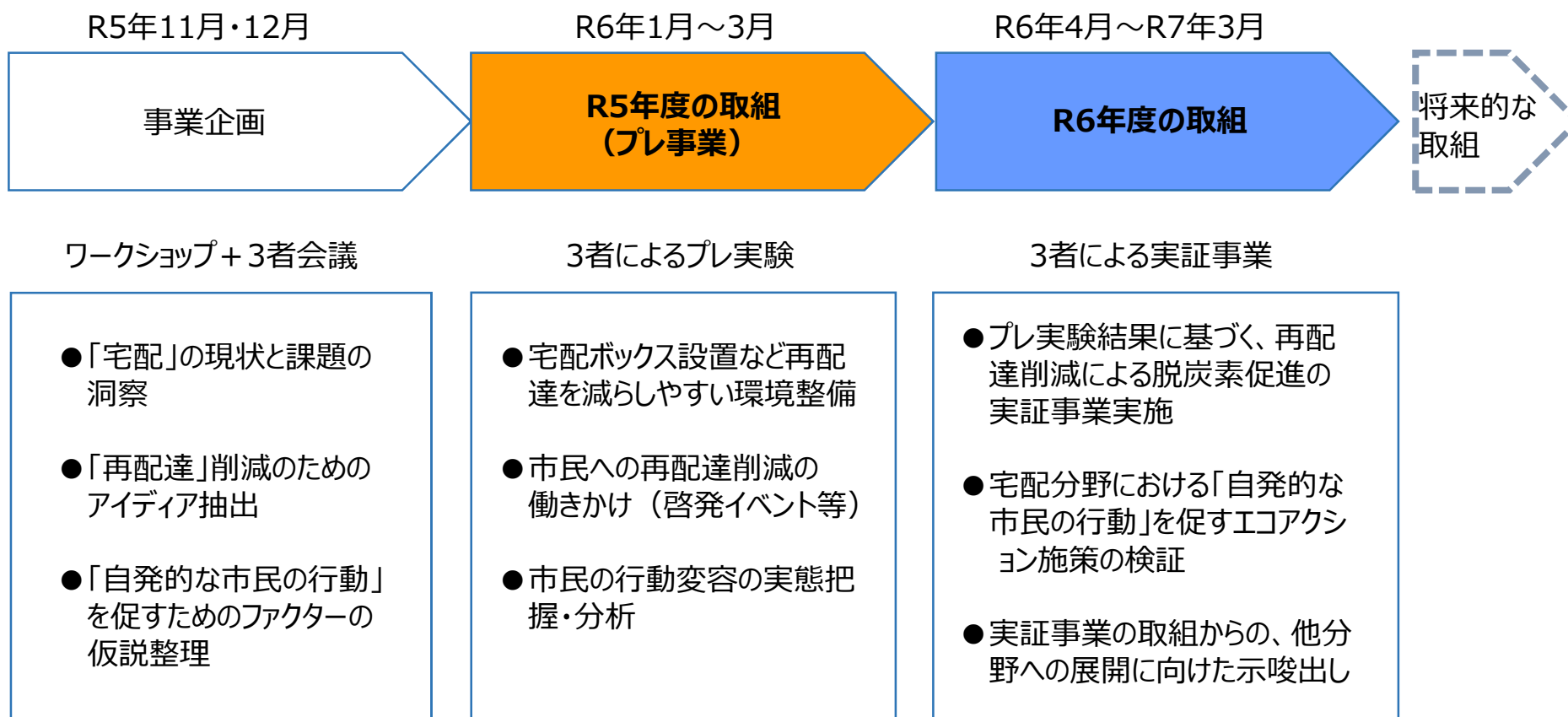
「脱炭素社会の実現」「物流の2024年問題解決」にクロスインダストリーで挑む



「宅配再配達削減エコアクション」の進行イメージ



- 富士通、ヤマト運輸、実行委員会は、次のステップで「宅配再配達削減エコアクション」を進めることを検討しています。



※1月の幹事会でプレ事業の企画内容の承認をめざす

脱炭素プロジェクトの進行イメージ



- 先行的に「宅配再配達削減エコアクション」から市民の行動変容を促す取組を進めます。
- その取組を踏まえ、他分野におけるエコアクションの検討やさらなる市民の行動変容の促進に広がっていきます。

